

利根中央病院学術活動

【学術分野著書・学術論文・学会発表・
研究会発表・講演・シンポジウム】

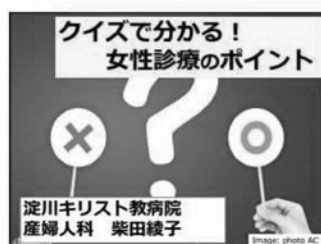
（民医連・生協内発表を含む）

2023年4月1日～2024年3月31日

Review of 2023

医療圏唯一の総合病院として地域に根差した医療を提供するとともに、基幹型研修病院として次世代の育成にも力を入れています。

7/15スキルアップセミナー



柴田 綾子 先生
淀川キリスト教病院 産婦人科
「女性診療のポイント」



船越 拓 先生
東京ベイ浦安市川医療センター 救急部
「救急外来におけるコミュニケーション」



(初期研修医の感想)
コミュニケーションで困ることについて学びました。CPRについての家族への説明など、とても勉強になりました。

10/20~10/22 地域体験コラボ「ちいここ」

医療系コミュニティ「ちいここ-地域と医療の全てがここにある」の運営メンバーの皆さんとのコラボレーション企画。利根沼田医療圏の中でも「片品村」にfocusし、「行政」「教育」「産業」のテーマで体感する医療系学生向け宿泊型地域体験を実施しました。



11/4~11/5闘魂祭り

(学生の感想)
チームのみんなで症状や検査結果から診断していくプロセスがとても勉強になりました。



徳田 安春 先生
群馬沖縄臨床研修センター
センター長



矢吹 拓 先生
国立病院機構
栃木医療センター



松本 謙太郎 先生
国立病院機構
大阪医療センター



地域生活体験研修 ～地域から学ぶSDH・SDGs・BPS～

総合診療科で研修を行う初期研修医や臨床実習学生が、患者の心理社会的背景を理解した診療を行うことの意義を学び、日常診療において実践できることを目標としたカリキュラムを策定しました。

利根中央病院の位置する利根沼田地域で、泊まり込みでの研修を行い、田畑での農作業や労働体験、地域住民との交流を通じ、生活や労働と疾病の関係性を理解することを目的としています。



落花生の収穫



地域住民との懇談



生物多様性についての学習



長ネギの泥落とし



紅花摘み



支柱立て



保健師との懇談



スキー教室のお手伝い



研修内容

- ・労働体験
(農作業・接客体験など)
- ・地域住民・保健師との懇談
(地域を活性化させるための取り組み、
地域の特性、住民の健康課題の説明など)
- ・研修の振り返り発表

研修医の感想

- ・保健予防活動の重要さが理解できた。
- ・地域産業が地域住民の努力のもと成り立っていることが実感できた。
- ・患者さんの生活背景を意識した診療を心掛けるきっかけに繋がった。

《医師部》

【学術論文（国際）】

1. Serum vascular endothelial growth factor associated with the progression of granulosa cell tumor: a report of two cases.
J Ovarian Res 2023 Jun 14;16(1):112.
Takasaki K, Ichinose T, Miyagawa Y, Fukui S, Hashimoto K, Nishida H, Takahashi Y, Hiraike H, Saito K, Sasajima Y, Nagasaka K
2. Post-traumatic Non-haemophilic Haemosiderotic Synovitis of the Elbow: A Case Report. J Hand Surg Asian Pac Vol. “ 2023 Aug;28(4):502-506. doi: 10.1142/ S2424835523720165. Epub 2023 Sep 25.”
Hosokawa T, Tajika T, Yamada H, Chikuda H
3. The TGF- β /UCHL5/Smad2 Axis Contributes to the Pathogenesis of Placenta Accreta.
Int J Mol Sci 2023 Sep 5;24(18):13706.
Hashimoto K, Miyagawa Y, Watanabe S, Takasaki K, Nishizawa M, Yatsuki K, Takahashi Y, Kamata H, Kihira C, Hiraike H, Sasamori Y, Kido K, Ryo E, Nagasaka K
4. Validation of an on-chip p16ink4a/Ki-67 dual immunostaining cervical cytology system using microfluidic device technology.
Sci Rep 2023 Oct 10;13(1):17052.
Hashimoto K, Kumagai T, Nomura K, Miyagawa Y, Tago S, Takasaki K, Takahashi Y, Nishida H, Ichinose T, Hirano M, Hiraike H, Wada-Hiraike O, Sasajima Y, Kim SH, Nagasaka K
5. Characteristics of Top-Searched Individuals in Japan's Yen for Docs Conflicts of Interest Database During the COVID-19 Pandemic.
Cureus 2023 Oct 18;15(10):e47264.
Kaneda Y, Ozaki A, Hashimoto T, Suzuki Y, Saito H, Tanimoto T, Yamashita E, Jakovljevic M
6. Surgical Treatment of Distal Radius Fractures Complicated by Concomitant Flexor Carpi Radialis Brevis: A Case Series and Surgical Techniques.
J Orthop Case Rep. 2023 Nov;13(11):18-23. doi:10.13107/jocr.2023.v13.i11.3990.
PMID: 38025351
Hosokawa T, Tajika T, Suto M, Chikuda H
7. Effectiveness of a lower-abdominal incision in an extremely underweight patient with thin skin who underwent laparotomy during an upper abdominal surgery: A case report. Int J Surg Case Rep. 2023 Dec;113:109022.
Komatsu H, Shinozaki H, Kagami I
8. Prevalence of iron-deficient but non-anemic university athletes in Japan: an observational cohort study.
J Int Soc Sports Nutr. 2023 Dec;20(1):2284948.
Nabeyama T, Suzuki Y, Saito H, Yamamoto K, Sakane M, Sasaki Y, Shindo H, Takita M, Kami M

9. Lessons from Japan's sex work decriminalisation in the digital age.
Lancet 2024 Jan 27;403(10424):352-353.
Suzuki Y, Sakatsume S, Hasegawa Y, Tanimoto T
10. Public database on pharmaceutical ties in Japan: Traffic and user attitudes on industry-professional relationships.
Health Policy and Technology.Available online 2 February 2024, Page 100847
Suzuki Y, Murayama A, Saito H, Sawano T, Yamashita E, Tanimoto T
11. Outcomes of Metastatic and Unresectable Small Bowel Adenocarcinoma in Japan According to the Treatment Strategy: A Nationwide Observational Study
JCO Global Oncology 2024 Feb;10:e2300392
Nishikawa Y, Horimatsu T, Oka S, Yamada T, Mitsui K, Yamamoto H, Takahashi K, Shiomi A, Hotta K, Takeuchi Y, Kuwai T, Ishida F, Kudo S, Saito S, Ueno M, Sunami E, Yamano T, Itabashi M, Ohtsuka K, Kinugasa Y, Matsumoto T, Sugai T, Uraoka T, Kurahara K, Yamaguchi S, Kato T, Okajima M, Kashida H, Fujita F, Ikematsu H, Ito M, Esaki M, Kawai M, Yao T, Hamada M, Koda K, Fukai Y, Komori K, Saitoh Y, Kanemitsu Y, Takamaru H, Yamada K, Nozawa H, Takayama T, Togashi K, Shinto E, Torisu T, Toyoshima A, Ohmiya N, Kato T, Otsuji E, Nagata S, Hashiguchi Y, Sugihara K, Ajioka Y, Tanaka S
12. Clinicopathological features and prognosis of primary small bowel adenocarcinoma: a large multicenter analysis of the JSCCR database in Japan
J Gastroenterol 2024 May;59(5) : 376-388 2024 年 5 月
Yamashita K, Oka S, Yamada T, Mitsui K, Yamamoto H, Takahashi K, Shiomi A, Hotta K, Takeuchi Y, Kuwai T, Ishida F, Kudo S, Saito S, Ueno M, Sunami E, Yamano T, Itabashi M, Ohtsuka K, Kinugasa Y, Matsumoto T, Sugai T, Toshio Uraoka T, Koichi Kurahara K, Yamaguchi S, Kato T, Okajima M, Kashida H, Akagi Y, Hiroaki. Ikematsu H, Ito M, Esaki M, Kawai M, Yao T, Madoka Hamada M, Horimatsu T, Koda K, Fukai Y, Komori K, Saitoh Y, Kanemitsu Y, Takamaru H, Yamada K, Nozawa H, Takayama T, Togashi K, Shinto E, Torisu T, Toyoshima A, Ohmiya N, Kato T, Otsuji E, Nagata S, Hashiguchi Y, Sugihara K, Ajioka Y , Tanaka S
13. Characteristics and Distribution of Scholarship Donations From Pharmaceutical Companies to Japanese Healthcare Institutions in 2017: A Cross-sectional Analysis.
Int J Health Policy Manag 2023;12:7621. doi: 10.34172/ijhpm.2023.7621. Epub 2023 Aug 21."
Murayama A, Kamamoto S, Saito H, Yamashita E, Suzuki Y, Tanimoto T, Ozieranski P, Ozaki A.
14. Upfront Androgen Receptor-Axis-Targeted Therapies in Men with De Novo High-Volume Metastatic Hormone-Sensitive Prostate Cancer
Urology Journal 2023 vol.20, No. 04
Kimura N, Kaneko Y, Tetsuka T, Takei A, Uchida T, Abe H, Amiya Y, Shima T, Suzuki N, Hayashi S, Nakatsu H
15. Methemoglobinemia Outbreak in a Neonatal ICU and Maternity Ward

The new england journal of medicine 2023 389;25

Takahashi S

【学術論文（全国）】

1. 回腸穿孔を機に診断されたメトトレキサート（MTX）関連リンパ増殖性疾患の一例
日本腹部救急医学会雑誌 第44巻第1号 2024年1月 日本腹部救急医学会
鹿野 颯太、小林 克己
2. 肺がん患者に対する抗がん剤治療時における支持療法
外科と代謝・栄養 57（6） 2023, 179-182. 2023年 日本外科代謝栄養学会
郡 隆之
3. ワンハンドスリップノットの再考 成功率を上げるために「予め入れておく」
日本産科婦人科内視鏡学会雑誌（1884-9938）39巻1号 Page30（2023.）
小松 央憲、津久井優美子、豊田 奏子、星澤 早紀、小林 梓、伊藤 理廣

【学会発表・研究会（国際）】

1. Impact of Possible Sarcopenia and Nutritional Status on Postoperative QuickDASH score in Geriatric Female Distal Radius Fracture Patients
78th ASSH Annual Meeting 2023
Hosokawa T
2. Do you realize flexor carpi radialis brevis (FCRB)? - Features and tips of distal radius fracture surgery with FCRB-
Asia Pacific Orthopaedic Association Hand and Upper Limb Society (APOA HULS) 2023
Hosokawa T

【学会発表・研究会（全国）】

1. 新生児のチアノーゼの集団発症で発見された院内水道水汚染による後天性メトヘモグロビン血症
第126回日本小児科学会学術集会 2023年4月14日～16日 東京都
高橋 駿
2. 橈骨遠位端骨折保存治療における変形治癒と短期成績の関係：早期高齢者と晩期高齢者の違い
第66回日本手外科学会学術集会 2023年4月20日 京王プラザホテル
第96回日本整形外科学会学術集会 2023年5月11日～14日 パシフィコ横浜
細川 高史
3. CQ1-1：頭頸部・消化管がんで予定手術を受ける成人患者に対して、術前の一般的な栄養療法は推奨されるか？（委員会報告「がん患者のための代謝・栄養管理ガイドライン」の出版と今後の展望）
第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会 2023年5月9日～10日 神戸
郡 隆之
4. がん手術患者の周術期の栄養療法：JSPEN がん患者のための代謝・栄養管理ガイドライン（日本病態栄養学会／日本臨床栄養代謝学会合同シンポジウム 癌に対する栄養療法）
第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会 2023年5月9日～10日 神戸

郡 隆之

5. 胃ろうカテーテル交換の看護師特定行為教育の問題点と実践支援（シンポジウム7 栄養に係る看護師特定行為の実践とタスクシフト）

第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会 2023年5月9日～10日 神戸

郡 隆之、戸丸 悟志、芹川 梢、小林 克巳

6. 心外膜欠損症の診断に経胸壁心エコー図検査中の体位変換が有用であった一例

日本超音波医学会第96回学術集会 2023年5月27日～29日 ソニックシティ、パレスホテル大宮
山口 実穂

7. 鏡視下手術での教育

第35回小切開・鏡視下外科学会 2023年6月2日～3日 伊藤国際学術研究センター

小松 央憲、鹿野奈津美、西出 麻美、鈴木 陽介

8. 呼吸器外科領域におけるESSENSEによる周術期管理（ESSENSE ミニシンポジウム ESSENSE による周術期管理～わが国におけるESSENSEのさらなる普及を目指して～）日本外科代謝栄養学会第60回学術集会 2023年7月6日～7日 東京

郡 隆之

9. 術前肺癌との鑑別が困難であった扁平上皮腺上皮性混合型乳頭腫の1切除例（ポスター10 良性腫瘍2）

第40回日本呼吸器外科学会学術集会 2023年7月13～14日 新潟

郡 隆之

10. 農村地域における地域体験を通じたSDH／SGDsを学び理解するためのカリキュラムの実践報告

第55回日本医学教育学会大会 2023年7月29日 出島メッセ長崎

宇敷 萌、飯島 研史、鈴木 諭、渡邊 健太

11. 特徴的な身体診察が診断に役立った神経原性腫瘍の一例

第27回日本病院総合診療医学会学術総会 2023年8月26日～27日 東京

渡辺由佳子、高橋 朋宏、佐藤 浩子、柳川 天志、平山 恭平、金指 桜子、吉田くに子、堀口 昇男、大山 良雄、小和瀬桂子

12. CA19-9の経年的変化が診断に寄与した切除適応膵癌の一例

第64回日本人間ドック学会学術大会 2023年9月1日～2日 Gメッセ群馬、高崎芸術劇場

小沢 恵介、山田 美香、大出 輝世、樋口 雄大、望月 節子、長坂 令子、山田 俊哉、細井 信宏、熊倉 裕二、郡 隆之

13. 人口減少地域での初期臨床研修医への産婦人科教育

日本外科教育研究会 第10回 Surgical Education Summit 2023年9月2日～3日

北海道経済センター

鈴木 陽介

14. 当院における腹腔鏡下手術での縫合指導 ～負荷を上げた素材で基本に忠実な外科結紮を目指す～

第63回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 2023年9月14日～16日 びわ湖大津プリンスホテル

小松 央憲、尾崎 裕太、鹿野奈津美、西出 麻美、鈴木 陽介

15. 橈骨遠位端骨折に対する掌側ロッキングプレート固定後の正中神経の位置と形態の調査

第15回日本手関節外科ワークショップ 2023年9月30日 朱鷺メッセ

細川 高史

16. 30 年前に試験開腹に終わった卵巣腫瘍から発生した卵巣がんの 1 例
第 46 回日本産婦人科手術学会 2023 年 9 月 30 日～10 月 1 日 国立がん研究センター
小松 央憲、豊田 奏子、宇津木秀勲、渡邊 修平、星澤 早紀、津久井優美子、安部 和子、太田 克人、伊藤 理廣
17. HbA1c とグリコアルブミンの乖離を契機に血糖マネジメントが改善した思春期 2 型糖尿病
第 56 回日本小児内分泌学会学術集会 2023 年 10 月 19 日～21 日 大宮（ソニックシティ）
江田 陽一
18. 新生児・乳児消化管アレルギーにおける即時型症状出現のリスク因子の検討
第 72 回日本アレルギー学会学術大会 2023 年 10 月 20 日～22 日 東京都
高橋 駿 他
19. 胆管炎における院内アンチバイオグラムを用いた抗菌薬選択についての検討 JDDW2023 2023 年 11 月 2 日 神戸
山田 俊哉、深井 泰守、浦岡 俊夫
20. 地方小規模病院である当院における人工授精の施行状況について
第 68 回日本生殖医学会学術講演会 2023 年 11 月 9 日～10 日 石川県立音楽堂、ホテル日航金沢、金沢市アートホテル
小松 央憲
21. 急性腹症の CT 診断の e-learning コンテンツの構築（一般口演 2）
第 27 回日本遠隔医療学会学術大会 2023 年 11 月 11 日～12 日 新潟
郡 隆之
22. 群馬県でのモバイル型分娩監視装置の導入事例
第 27 回遠隔医療学会学術大会 2023 年 11 月 11 日～12 日 朱鷺メッセ
鈴木 陽介
23. 折り鶴トレーニングとダイヤモンド型ポート配置
第 36 回日本内視鏡外科学会 2023 年 12 月 7 日～9 日 パシフィコ横浜
小松 央憲、尾崎 裕太、菊島 旭
24. 呼吸器外科領域における Enhanced recovery after surgery（ERAS）による周術期管理の問題点及び今後の課題（シンポジウム 2 ERAS の最前線）
第 39 回日本臨床栄養代謝学会学術集会 2024 年 2 月 15 日～16 日 横浜
郡 隆之、戸丸 悟志、芹川 梢、小林 克巳
25. TCRis で除去を試みた RPOC の 1 例
第 7 回日本子宮鏡研究会学術講演会 2024 年 2 月 17 日～18 日 ウィンク愛知
古川佳容子、小松 央憲、鈴木 陽介、糸賀 俊一、橋本 啓、朝比奈はるか
26. 子宮鏡シェーバーと TCRis とのハイブリッド方式で子宮鏡下筋腫核出術を施行した 2 例 ～触れる機会を増やす試み～
第 7 回日本子宮鏡研究会学術講演会 2024 年 2 月 17 日～18 日 ウィンク愛知
小松 央憲、古川佳容子、鈴木 陽介、橋本 啓、糸賀 俊一、朝比奈はるか
27. 腸管魚骨穿通による腹腔内膿瘍に対し魚骨を含む膿瘍腔摘出を行い軽快した一例

第 60 回日本腹部救急医学会総会 2024 年 3 月 21 日～22 日 北九州国際会議場、西日本総合展示場
加藤 雅也

28. トルソー症候群を機に大腸原発印環細胞癌が発見された若年女性の剖検例

第 113 回日本病理学会総会 2024 年 3 月 28 日～30 日 名古屋
久永 悦子、佐野 孝昭、小山 徹也、鈴木 諭、大野 順弘

【学会発表・研究会（地方）】

1. 当院小児科におけるアトピー性皮膚炎の診療と治療

沼田利根エリア アトピー性皮膚炎治療講演会 2024 年 3 月 5 日 沼田市
高橋 駿

2. 保存的治療で改善した門脈気腫症の 2 例

第 686 回内科学会関東地方会 2023 年 5 月 20 日 東京
井上鍊太郎、山田 俊哉、深井 泰守

3. 集中治療を要した内膜症性嚢胞の一例

第 145 回関東連合産科婦人科学会学術集会 2023 年 6 月 17 日～18 日 都市センターホテル
尾崎 佑太、鈴木 陽介、熊倉 裕二

4. 子宮頸癌肝転移破裂の一例

第 145 回関東連合産科婦人科学会学術集会 2023 年 6 月 17 日～18 日 都市センターホテル
鹿野奈津美、西出 麻美、鈴木 陽介、尾崎 佑太、小田 洋樹、平川 隆史、糸賀 俊一、朝比奈慧杏

5. 緊急手術後に輸血関連副作用が疑われる肺水腫をきたした卵巣出血の一例

第 145 回関東連合産科婦人科学会学術集会 2023 年 6 月 17 日～18 日 都市センターホテル
小田 洋樹、西出 麻美、鈴木 陽介、尾崎 佑太、鹿野奈津美、白石 知己、平川 隆史、糸賀 俊一、朝比奈慧杏

6. 集中治療を要した内膜症性嚢胞の一例

第 145 回関東連合産科婦人科学会学術集会 2023 年 6 月 17 日～18 日 都市センターホテル
尾崎 佑太、鈴木 陽介、熊倉 裕二

7. Dolosigranulum pigrum による敗血症性ショックをきたし、死亡した一例

第 688 回日本内科学会関東地方会 2023 年 7 月 9 日 日本都市センター
箱田 祥子、石渡 彰、島田 諒、山口 実穂、鈴木 諭、近藤 誠

8. 腹腔鏡手術後ドレーン挿入部から生じた 5mm ポートサイトヘルニアの一例

第 179 回群馬産科婦人科学会・群馬県産婦人科医会集談会 2023 年 7 月 15 日 群馬ロイヤルホテル
菊島 旭、西出 麻美、鹿野奈津美、小松 央憲、鈴木 陽介、朝比奈慧杏、平川 隆史、糸賀 俊一

9. これからの最適な脂質管理を考える～ long-acting PCSK9 産生阻害薬を臨床でどう活かすか～

群馬県循環器領域カンファレンス 2023 年 11 月 6 日 ホテルメトロポリタン高崎より配信
近藤 誠

10. 包括的心臓リハビリテーションのすすめ

Web 12th Gunma Prevent 2024 年 1 月 30 日 群馬ロイヤルホテル（web 配信併用）

近藤 誠

11. 子宮全摘後の腔断端脱に対して腹腔鏡下仙骨腔固定術を施行した一例（当院における骨盤臓器脱治療について）
第 181 回群馬産科婦人科学会・群馬県産婦人科医会集談会 2024 年 2 月 3 日 群馬メディカルセンター
中村 寛泰、小松 央憲、鈴木 陽介、朝比奈はるか、古川佳容子、橋本 啓、糸賀 俊一
12. 腔断端脱・直腸脱の同時発症を契機に卵巣癌を発見した一例
第 181 回群馬産科婦人科学会・群馬県産婦人科医会集談会 2024 年 2 月 3 日 群馬メディカルセンター
尾崎 佑太、小田 洋樹、鹿野奈津美、西出 麻美、鈴木 陽介、平川 隆史、糸賀 俊一
13. 刺し口がないツツガムシ病でも早期に治療できた一例
日本プライマリ・ケア連合学会 第 12 回関東甲信越ブロック地方会 2024 年 3 月 10 日 オンライン
植野 貴也
14. 髄液所見正常でも髄膜炎？～発熱・頭痛を合併した帯状疱疹の一例～
第 12 回日本プライマリ・ケア連合学会 関東甲信越ブロック地方会 2024 年 3 月 10 日 オンライン
保田 和奏

【講演・シンポジウム】

1. ここから始めよう、誰もがかりやすく働きやすい医療機関～当事者とともに考える LGBTQ、そして SOGI ～（講師）
ワークショップ J-HPH 第 8 回スプリングセミナー 2023 年 4 月 15 日 オンライン
比嘉 研
2. 医療通訳ボランティアスキルアップ講座 2023 年 7 月 30 日 群馬県庁
鈴木 陽介
3. 日本産婦人科超音波研究会（JSUOG）
第 5 回超ベーシックサマーセミナー 2023 年 8 月 5 日 ウェビナー（Zoom）
鈴木 陽介
4. アレルギーの疑問や悩みにお答えします！アレルギーを正しく知ろう！
第 41 回喘息・アレルギー児サマーキャンプ 2023 年 8 月 13 日 前橋
高橋 駿
5. 製薬マネーデータベースのアクセス解析の結果
製薬マネーデータベース一般公開シンポジウム 2023 年 9 月 17 日 ウェビナー（Zoom）
鈴木 陽介
6. 医学部医学科セミナー 2023 年 9 月 21 日 群馬県立太田高校
鈴木 陽介
7. 性的マイノリティの働き方をケアする【基礎編】（講師）
産業医研修セミナー 2023 年 10 月 4 日
比嘉 研
8. 潰瘍性大腸炎の診断と治療について
難病相談会 2023 年 10 月 11 日 利根沼田保健福祉事務所
深井 泰守

9. いち産婦人科医が検診で考えていること
2023 年 10 月 17 日 黒沢病院
鈴木 陽介
10. 性的マイノリティの働き方をケアする【実践編】（講師）
産業医研修セミナー 2023 年 11 月 1 日
比嘉 研
11. 容易に用意、卵巢嚢腫摘出術トレーニング ～I often gain the material easily～
Learning and Understanding of Cystectomy with Komatsu model セミナー Advanced
2024 年 1 月 12 日 ウェビナー（Zoom）
小松 央憲

【座長・その他】

1. 郡 隆之：座長
第 38 回日本臨床栄養代謝学会学術集会 2023 年 5 月 9 日～ 10 日 神戸
海外招請講演 Perioperative nutrition - recent guidelines and new developments
2. 近藤 誠：座長
末期心不全に対して緩和ケアの介入時期に検討を要した症例
演者 佐野幸恵先生 群馬大学医学部附属病院 循環器内科
第 2 回群馬循環器研修会 症例検討 2
2023 年 7 月 21 日 群馬ロイヤルホテル web 配信併用
3. 近藤 誠：座長
「高血圧治療はきほんの“き”ー心臓を“小さく軽く”する高血圧治療とはー」
演者 天内士郎先生 群馬大学医学部附属病院 循環器内科 助教（病院 危機対応）
ARNI WEB Symposium
2023 年 11 月 6 日 群馬ロイヤルホテルから web
4. 郡 隆之：座長
第 27 回日本遠隔医療学会学術大会 一般演題 8
2023 年 11 月 11 日～ 12 日 新潟
5. 近藤 誠：座長
第 8 回全日本民医連 循環器ライブ「Mimihara」
2023 年 12 月 1 日 耳原総合病院
6. 近藤 誠：座長
沼田利根高尿酸血症治療セミナー
循環器疾患における尿酸コントロールの重要性」～病型分類に即した治療戦略～
演者 庭前野菊先生 前橋赤十字病院 心臓血管内科 部長
2023 年 12 月 12 日 ホテルペラヴィータ
7. 郡 隆之：座長
第 39 回日本臨床栄養代謝学会学術集会 2024 年 2 月 15 日～ 16 日 横浜
海外招請講演 5Multimodal Nutritional Terapy in Enteroatmospheric Fistula

8. 比嘉 研：座長 群馬民医連 臨床研修報告会 2024 年 3 月 2 日

【その他（民医連・生協内）】

1. 「プレゼンテーション」 レジデント・デイ（講師） 2023 年 4 月 15 日

比嘉 研

2. 「研修医のためのショート・プレゼン」 レジデント・デイ（講師） 2023 年 5 月 20 日

比嘉 研

3. 利根沼田地域における消化性潰瘍に対する課題について

医師会症例検討会 2023 年 6 月 13 日 院内

山田俊哉

4. 「性的マイノリティ」学習会（全 3 回）（講師）

高崎中央病院 院内勉強会 2023 年 6 月 21 日、7 月 26 日、8 月 16 日

比嘉 研

5. 「意思決定とその支援」学習会（講師） 高崎中央病院 倫理委員会 2023 年 7 月 14 日

比嘉 研

6. 川場村での地域生活体験研修の活動報告と今後の展望

第 16 回全日本民医連学術・運動交流集会 2023 年 10 月 13 日～14 日 金沢市文化ホール

佐藤 聖佳

7. 川場村での地域生活体験研修の活動報告と今後の展望

第 16 回全日本民医連学術・運動交流集会 2023 年 10 月 13 日～14 日 金沢市文化ホール

箱田 祥子

8. 「SOGI コミュニティ始めます」＜この間の情勢＞（執筆）

Medi-Wing（10 月 13 日発売号） 2023 年 10 月 13 日

比嘉 研

9. 「医療者のための LGBTQ 講座」（講師）

初期研修医のセカンドミーティング エキスパートセッション 2023 年 10 月 26 日

比嘉 研

10. 北関東甲信越地協『関心ある人あつまれ イベント』（主催）

全日本民医連 SOGIE コミュニティ 2023 年 10 月 29 日

比嘉 研

11. 「ユマニチュード」学習会（講師）

高崎中央病院 倫理委員会 2023 年 12 月 22 日

比嘉 研

12. 冬のプレつどい「周縁化される構造 ～LGBTQ から考える～」（講師）

第 44 回 民医連の医療と研修を考える医学生をつどい 2024 年 1 月 6 日

比嘉 研

13. 「性的マイノリティ」レジデント・デイ（講師） 2024 年 1 月 20 日

比嘉 研

14. 「医師から学ぶ LGBTQ +（性的マイノリティ）」（講師）

医学系学生対象講演 2024 年 2 月 29 日

比嘉 研

15. 複数の目で読影することで見落としを防ぐことができた症例

臨床研修報告会 2024 年 3 月 2 日 利根中央病院 他 ハイブリッド開催

加藤 雅也

16. 大動脈弁置換術後の透析患者の 1 例

CPC 症例検討会 2024 年 3 月 18 日 利根中央病院

β 野中 滉久

17. 「今後の高崎中央病院で取り組むべきこと」(講師)

高崎中央病院 倫理委員会 2024 年 3 月 22 日

比嘉 研